



環境先進市を目指して 環境にやさしい 店・事業所を募集

平成11年度ごみの減量・資源化など環境への負荷の軽減を積極的に行っているお店・事業所を「環境にやさしい店・事業所」として認定する制度をつくりました。現在、登録店・事業所は149に増えました。認証を受けたお店には、「認定表示板」を交付し、お客さまの目につきやすい場所に掲示していただくようお願いしています。皆さんも買い物などの際に注目してみてください。

■「環境にやさしい店・事業所」ってなに？

エコマーク・グリーンマーク商品など

の地球にやさしい商品の販売資源物の店頭回収簡易包装

やはかり売りの推進

ごみの減量や分別の徹底、省エネルギーや従業員への環境教育など環境への負荷の低減を積極的に行っているお店や事業所のことです。平成15年4

み、減量や分別の徹底、省エネルギーや従業員への環境教育など環境への負荷の低減を積極的に行っているお店や事業所のことです。平成15年4



み、減量や分別の徹底、省エネルギーや従業員への環境教育など環境への負荷の低減を積極的に行っているお店や事業所のことです。平成15年4

環境にやさしい買い物のしかた

ごみになるものは買わないようにしましょう

- ・食品トレイやラップなどの包装材が少ない商品を買きましょう
 - ・過剰包装は断りましょう
 - ・再利用できるびんや詰め替え容器の商品を買きましょう
 - ・買い物袋を持って行きましょう
 - ・個別売りや量り売りで必要な量だけ買しましょう
 - ・ものは修理して長く使いましょう
 - ・電気製品などは、省エネ型のものを買しましょう
 - 資源のリサイクルに心がけ、再生品を買きましょう
 - ・トレイや牛乳パックなどは、店頭回収に協力しましょう
 - ・再生品を買きましょう
- 環境にやさしいお店で買い物をしましょう

月現在、それぞれのお店や事業所の特徴ある活動を評価し、環境にやさしいお店116店、環境にやさしい事業所33事業所が認定されています。

■認定を受けてみませんか

認定されると認定証と認定表示板(店舗のみ)を授与します。そのため、それを店先などの目立つところに掲げれば、お客さまの目につけてイメージアップが図られます。また、市では、認定事業者を市民に公表し、利用を推奨します。

■認定の手続き方法

- ①希望者は、市に環境にやさしい店・事業所申請書を提出していただきます
- ②市は申請書の内容を審査し、基準を満たしている店・事業所に認定証および認定表示板(店舗のみ)を授与します
- ③有効認定期間は3年ですが、更新手続きをすることによって引き続き認定されます

申込み・問合せ 廃棄物対策課 へ内線 3611



住宅用太陽光発電システム設置費補助制度をご利用ください

市では、環境への負荷の少ない持続的発展が可能な地域社会の実現と、地球温暖化防止に寄与することを目的として、自ら居住する市内の住宅に太陽光発電システムを設置する方を対象に、その費用の一部を補助する制度を開始します。

申込開始日 5月20日(火)

補助件数 10件程度(先着順)

補助内容 1kwあたり 5万円(限度額10万円)

申込み・問合せ 環境政策課 へ内線 3672

似顔絵・小田悦望氏



狭山市長 町田潤一

市民皆さんを対象にしたガイドを目指していきます。また、4月23日には県内自治体初のマンション管理相談がスタートしました。法政

ゴールデンウィークは稲荷山の斜面に咲くツツジが満開となり、立夏を過ぎて草木が緑色濃く輝いています。先月、第4期の狭山シニア・コミュニティ・カレッジが開校し、歴史学科ガイド養成コースでは修了生による特別専科を編成して、柏原地区の史跡・文化財4.5kmコースの実地ガイドを行いました。一年間の現地実習を経て、来春からは

お蔭様で入院後の経過は順調で病状も快方に向かつており、一日も早く元気な姿で皆さまにお会いしたいと思っております。

正に伴う資格者のボランティアによる相談です。これらは市民皆さんによる学習を地域に還元するものです。この仕組みが狭山市では着実に進行していると言え、今後さらに推し進めたいと考えています。

市長の主な動き

4/1...辞令交付式、新規採用職員研修市長講話、川越市中核市移行記念式典 4/3...韓国忠武路ロータリークラブ市長表敬訪問 4/4...狭山シニア・コミュニティ・カレッジ入学式 4/6...狭山市消防団入団式 4/8...狭山市マンション管理相談員委嘱状交付式、埼玉県都市財政研究会役員会、狭山准看護学校入学式 4/10...狭山市固定資産評価審査委員会委員辞令交付式、狭山市市民相談員委嘱状交付式 4/11...定例庁議、埼玉県市長会定期総会 4/17...まちづくり協議会監査

まちづくり

時事

都市計画道路「柏原新狭山線」の整備を進めています

市内の主要道路の整備として推進している都市計画道路整備事業の一つとして、柏原地区と奥富・新狭山地区のアクセス強化と交通の円滑化を目的に、柏原新狭山線の整備を進めています。



本路線の入間川に架かる橋は、近隣市を含め市が管理する橋としては最長(長さ463.8m)で、公募でいる「まがわ大橋」と命名されました。平成16年の完成に向け鋭意工事を進めています。問合せ都市計画課へ内線2217

学校給食センターの生ごみリサイクルを開始しました

学校給食センターの調理過程で出る調理くずと、小・中学校27校から出される食べ残しは1日で約700kgになります。これを、これまでは焼却処分していましたが、堆肥化して土壌へ還元するリサイクル事業を始めました。生ごみを有機資源として有効利用することは、リサイクル都市・狭山が目指している資源循環型社会を構築し、さらに、もやすごみの減量化につながり、環境への負荷が軽減されます。



問合せ生ごみ資源リサイクル推進チームへ内線3631

自治体では県内初 マンション管理相談をご利用ください

マンション管理組合の運営・管理規約などに関することや修繕工事などの維持管理についてのマンション管理相談を4月から行っています。(相談日：毎月第4水曜日・予約制) 問合せ都市計画課へ内線2214



委嘱された3名の相談員